「共同研究企画書作成要領」

共同研究企画書には次のものを明記してください。

なお、各項目において記載がない場合、または適正を欠く内容の記載があった場合は、審査対象外（失格）とします。

1. 共同研究の背景と目的

募集案内「共同研究の相手方募集について」の「２　共同研究の目的」について、記述してください。

1. 共同研究の内容

(1)　判定データ(画像等)の収集方法の確立

募集案内「共同研究の相手方募集について」の「３　共同研究の内容（１）平受けマンホール鉄蓋の画像データ等の収集方法」における、判定データ(画像等)の収集方法についての提案内容、創意工夫内容、想定される課題と解決策等について記述してください。

(2)　判定データ(画像等)の判定技術の開発

募集案内「共同研究の相手方募集について」の「３　共同研究の内容　(２)劣化判定技術の開発」において、開発する判定技術の仕様及び条件を満たすための方法についての提案内容、創意工夫内容、課題と解決策等について記述してください。

(3)　実証実験の実施

募集案内「共同研究の相手方募集について」の「３　共同研究の内容（３）実証実験の実施」における、実証実験に関する見解、課題、対応策等について記述してください。

(4)　共同研究の分担

提案者と水道局との研究分担（収集方法の確立、判定技術の開発、実証実験、報告書の作成等）について記述してください。

1. 共同研究の期間及び手順

研究開発に要する期間及び手順を項目別になるべく詳細に記述してください。

また、研究手順については、フローチャート図等で記述してください。

４　共同研究への対応

（１）組織概要・体制・実績

ア　組織概要

次の書類を添付の上、組織概要について記述してください。

・組織概要がわかるパンフレット

・財務諸表（申請日の直前決算の２年間分）

イ　組織体制

共同研究に際して、参加研究者数及び体制を記述してください。

ウ　組織実績

・道路上に設置された構図物(道路表面への構造物又は路面を含む)の判定技術に採用された実績があればその内容を記載してください。

・自社又はグループ企業内で判定データの収集に必要な装置を保有している場合はその旨を記載してください。

・上記の条件に当てはまらない場合でも、今回の共同研究の参考になる実績があれば記述してください。

（２）共同研究費

項目別に分けて概算総額及び費用負担者を記述してください。なお、共同研究は、経済的、効率的であることが求められます。

（３）特許等に関する取扱い

本研究が、既特許権等の侵害になるか、知的財産登録の可能性があるか、特許取得済み及び出願中の技術等を使用する場合の、取扱い等について記述してください。

（４）研究実績

横浜市水道局及び他都市水道局（企業団等を含む）との共同研究・開発実績、共同研究・開発以外の単独研究・実績を記述してください。

また、上記の条件に当てはまらない場合でも、今回の共同研究の参考になる研究実績があれば記述してください。

（５）共同研究成果の活用方法

本共同研究成果の活用方法について、具体的に記述してください。

なお、水道局にとっての効果及び調査機器の活用方法についても言及してください。

※　この共同研究に対する意見、要望があれば、記述してください。

本共同研究企画書の寸法はA―４判とします。（ただし、図面等は除きます。）